

さがせ!
木の
せ..ん

『柏のしぜん』はどこにある？

このパンフレットを手にとったあなた。

あなたはすでに探し始めています、『柏のしぜん』を。

心配しなくても大丈夫。

このパンフレットには『柏のしぜん』を探すための
手がかりがたくさん詰まっています。

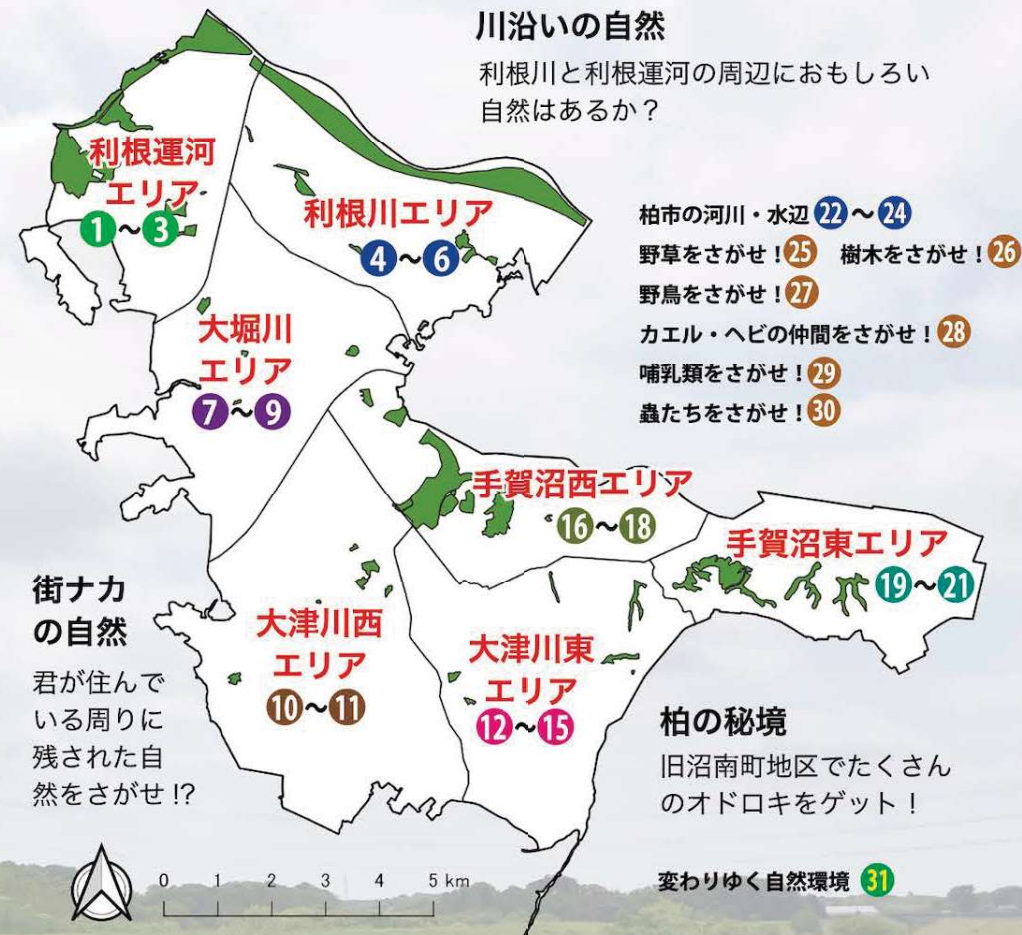
『柏のしぜん』は大切な宝物。

このパンフレットを手にも、さあ出かけよう！

『柏のしぜん』を探す冒険に！

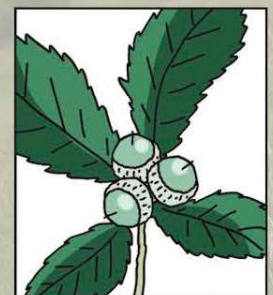
川沿いの自然

利根川と利根運河の周辺におもしろい
自然はあるか？



このパンフレットでは、エリアごとにその場所の自然を
調査しているボランティアさんが、その場所の自然の魅
力を語ってくれるぞ！

- 注意：私有地や田んぼの中には勝手に入らないように
しましょう。
次ページの「観察のやくそく」を良く読んで
から探しましょう。



観察のやくそく

観察のルール

- ✓ ペットショップの生きものや一度家で飼った生きものを野外に放さないこと。
- ✓ 目、耳、鼻、舌、手などをつかい全身で観察してみよう！ただし、舌を使う時は、毒のない生物かどうかわかる人に聞いてからにしよう！
- ✓ すごい発見や楽しい観察をしたら周りの人に伝えよう！
- ✓ 柵で囲まれた場所、立入禁止の看板がある場所、近所の人から入ってはいけないと言われている場所には入らないこと。

他人や生きものに迷惑をかけない観察スタイルをさがせ！

帽子は頭を守り、防寒や日よけにもなるよ

基本スタイル!!

バンダナやタオルで日焼けや虫刺され防止！

長袖

はき慣れた運動靴

長ズボン

荷物は背負って両手をあけよう！

持ち物の例（あると便利だよ！）

- ・このハンドブック
- ・記録用カメラ、メモ帳、ペンなど
- ・飲み物、おやつ、ゴミ袋
- ・救急セット、虫よけ、ポイズンリムーバー、スマホアプリなど、便利な観察道具をさがせ！

ながら歩きは危険！

整髪料や香水で虫が寄ってくることもあるよ！

自然の音に耳を傾けよう！

ハチは黒色を攻撃するので特に夏から秋は注意！

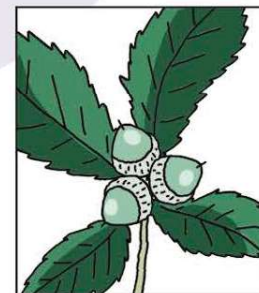
虫刺されや植物のトゲなどに注意！

サンダルは脱げたり転んだりするかも、ヘビにも注意！

危険スタイル?!

服装の例

バッチリじゃなくても大丈夫。基本スタイルをおさえて場所や季節に合わせて選ぼう！自分にあったオシャレで快適な服装をさがせ！



1 利根運河エリア

大青田の森



大青田湿地



市川さんが語る、利根運河エリアの魅力！

利根運河エリアは、利根運河、大青田の森、こんぶくろ池自然博物公園などの面積の大きい自然地がたくさん含まれる、広大で自然豊かなエリアです。大青田湿地は利根運河が掘削されるまでは、利根川まで続く谷津であった湿地で、歴史ある景観でもあります。タヌキ、ノウサギ、ミドリシジミ、アサギマダラ、オオタカ、シュンラン、フデリンドウ、タツナミソウ等々、四季折々の様々な動植物を、散歩をしながら感動を伴って出会う事が出来る、市内に残された、そして将来に残したい、貴重な自然です。



利根運河



徳永さんのおススメ

利根運河のおすすめは、何と言っても春！
陽当たりの良い土手では、柔らかな緑にスミレやハコベ、タンポポなどが咲き集い、
小さな昆虫達も生き生きと活動を始めます。中でも注目は、たくさん見られるベニシジミ。翅の紅色が特にあざやかで美しいチョウです。また土手では、水鳥や、キジ、猛禽類などの野鳥観察も楽しいでしょう。ぜひお散歩にいらして下さい。



ぬいえに挑戦！

ハクセキレイとセグロセキレイの色をぬって違いを見分けよ！



3 こんぶくろ池 自然博物公園

大へびをさがせ！

こんぶくろ池には、池の“ぬし”の大へびがいるというウワサ！手賀沼にも“ぬし”の大へびがいて、年に一回会う日があるそうだ。その日は風もないのにゴーゴーという音がするらしく、そういう日は地元では「こめら、うん寝ろ（子供は早く寝た方がよい）」と言われたようだぞ。

朝起きて、大堀川のフチに生える植物がなぎ倒されていたら、それは大へびが通った跡だ。

そんな大へびをさがしてみてもはどうだろうか？ただし見つけた時にどうなっても責任は負えないぞ！

参考図書：柏市教育委員会・こんぶくろ池保存の会
「こんぶくろ池」1984年3月発行

山下さんのおススメ

こんぶくろ池自然博物公園の中の森は、湧き水が流れる冷涼な空気に包まれた、まるで深山に迷い込んだようなおもむきの森です。

ズミやワタラセツリフネなどの湿性植物、黄金に輝くキンラン通りにミドリシジミが舞います。伝説の池ではハンノキの根元にヌマガヤが影を落とし、メダカが群れています。



ズミ



ワタラセツリフネ



ミドリシジミ



キタマゴタケ



4 利根川エリア

利根川河川敷



島田さんが語る、利根川エリアの魅力！

利根川本流の南側に水田を中心とした広大な耕作地、その外側に周囲堤、あけぼの山公園、柏ビレジ水辺公園などがあり、変化に富んだ地域です。柏ビレジ水辺公園の池には冬に沢山の水鳥が集まりその数は1,000羽を超えることも！



あけぼの山公園は、利根川の河川敷だった頃の名残で希少な植物や野草が多く残っています。少し先の水田ではトンボやカエル、鳥達にも出会えます。周囲堤は定期的に草刈りが行われ散歩には最高の一帯です。キンボウゲ、ツリガネニンジン、センニンソウやワレモコウが咲き乱れる季節に美しい花達に会いに家族連れで是非訪ねてみてください。



あけぼの山農業公園

ツユムシをさがせ！

下の写真にはツユムシという
バッタの仲間がかくれているぞ！
どこにいるか探してみよう。
実際に草むらでを見つけるための
訓練だ！



山本夫妻のおすすめ

私達夫婦のお勧めは、日本らしい
自然と多様性の原風景が残る利根
川流域です。早春のアマナ、フデ
リンドウ、スミレ類、堤防の土手



一面に咲くウマノアシガタの見事な景観。夏は可愛いスズサイコ、
フナバラソウから、秋のワレモコウやツリガネニンジン等の群生等
はどこにも見られない季節の花や昆虫の秘密の宝庫です。

ヒメウラナミジャノメ



ウマノアシガタ



アマナ



ギンイチモンジセセリ



柏ビレジ水辺公園

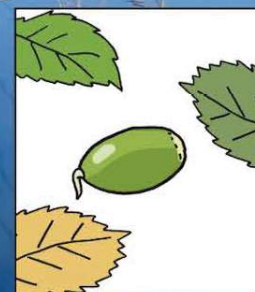
MIK さんのおススメ

遊水池を取り囲む水辺公園。池には水鳥が多く飛来し、特に冬場のカモ類は、マガモ・コガモ・オナガガモ・カルガモなど、多数見られて壮観です。サギやカワセミなども良く見られ、運がよければ魚を取る姿も見られます。公園内の樹林にはエナガやシジュウカラなどの小鳥が飛び交っており、バードウォッチングにおすすめです。



カモも数えろ！

数を数えるのは自然観察の基本！下の写真にカモが何羽いるか数えるのだ！ちなみに製作スタッフが数えてみたところは129羽だったぞ！本当かどうか確かめよう！



7 大堀川エリア

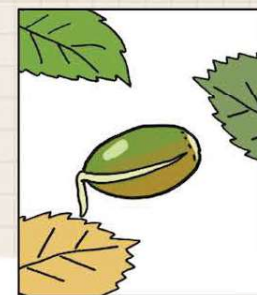
春の大堀川

篠籠田市民緑地



青木さんが語る、大堀川エリアの魅力！

このエリアは多くが市街地ですが、代々受け継がれてきた私有林、歴史を物語る城跡、市の街区公園等の緑地がオアシスのように点在します。いずれも規模は小さいですが生物相は思ったより豊かで、ノウサギが見られるところもあります。草刈りを続けていたらその刺激で眠っていた種子が目覚め昔の里山の植物が花開いたりという喜びも味わいました。大堀川は水質が良くなって都市河川にしては水生生物の種類も多く、土の護岸のお陰で動植物も賑わっています。手近に自然を楽しむのがこのエリアの魅力です。森ガキ・川ガキになって遊びませんか。



カップルをつなげ！

ルリビタキ



ジョウビタキ



モズ



キビタキ



SIZ さんのおススメ

高田みどりの広場のおススメは、四季それぞれの美しさを五感を通して感じることでできる森そのものです。ぐらりと一周すればプチ森林浴ができます。市民団体によって自然を残す整備がなされた森には、コブシや、イヌザクラなどの樹木の花も見られます。足元に咲く野草の可憐な花もおススメです。キツリフネ、ヒヨドリジョウゴなどの花もぜひ見つけて愛でてください。



コブシ



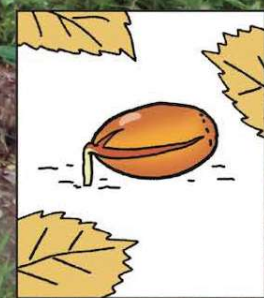
ヒカゲチヨウとカナラン



マイズルテンナンショウ



イヌザクラ



松ヶ崎城跡公園



ウグイス

アリグモもさがせ！

クロオオアリの中にアリグモが2匹混じっているぞ！
アリグモをさがしだせ！



リモさんのおススメ

ここで初めて教わったのが、オトギリソウ（弟切草）。かわいい花なのにおそろしげな名前なので、ついちょっと引きながら見てしまいます。草原から、森へと入るあたりにあるのがクマシデ。葉っぱには側脈がぎっちりつまっている、太い幹では縦に裂け目があります。なんといっても立派な果穂が魅力です。



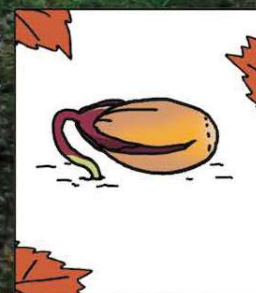
オトギリソウ（弟切草）



オトコエシ



クマシデ



山村さんが語る、大津川西エリアの魅力！

大津川西エリアの魅力は自然が人とのかかわりをもって守られているところです。住宅地を抜けて少し歩くと、そこには決して広くはないけれど思いがけない自然があります。ビオトープの小さな田んぼにカエルの合唱が聞こえ、城址公園の森では昔懐かしい素朴な草花が残されています。水辺にはサワガニやヤゴもいればバケツを持った親子もいます。近くの神社ではヤマユリの香りが参道に漂い参拝者を驚かせます。生き物や植物をずっと大切に守り続けている人たちがいて、そんな自然を楽しみにしてくれる人たちがいます。守りがいのある自然があってしあわせです。



下田の杜



廣幡八幡宮



11 増尾城址総合公園と周辺

巨人の足跡を探せ！

柏には昔「でいだらぼっち」という巨人が住んでいたそう。でいだらぼっちの足跡は、柏のあちこちにあるぞ！増尾城址の近くにも足跡があるというウワサ。航空写真や地図を見て、巨人・でいだらぼっちの足跡を探せ！



生沼さんのおススメ

増尾城址公園で私がオススメの植物は何といってもイチヤクソウ！イチヤクソウの花言葉は『恥じらい』だそうです。地面に向かって咲く白くて小さいかわいらしい花はまさに恥じらっているように見え、それがまたかわいらしく思えます。



イチヤクソウ



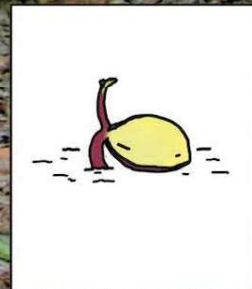
アオハダ



ナツアカネ



カワニナ



12 名戸ヶ谷ビオトープ



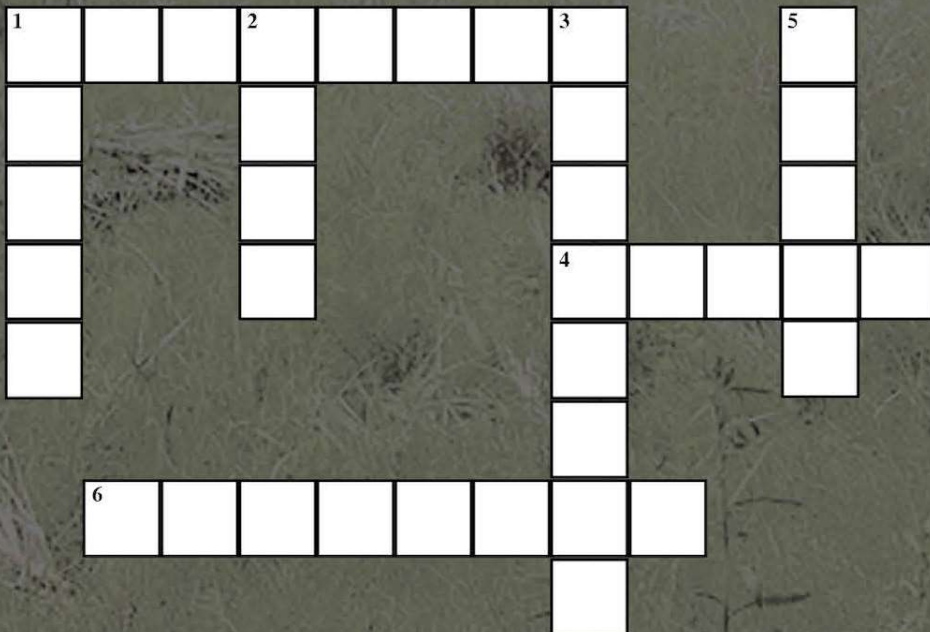
① ヨコ ●●●●●●●●●●つり



⑥ ヨコ

クロスワードをとけ！

このページの写真の生きものの名前を調べてクロスワードを完成させよ！
写真の番号がクロスワードの番号だよ！



篠崎さんのおススメ

ビオトープで好きなのは子供たちの元気な姿と、弾むような声が聞こえる景観です。特に私が気に入っているのはザリガニ池の子供たち。休みの日は小学生でとても賑やかです。いつの時代も子供たちにとってザリガニ釣りはワクワクする遊び。さりげなく用意されている網はいつもここで作業をしているおじさん達の粋なはからいです。



⑤ タテ



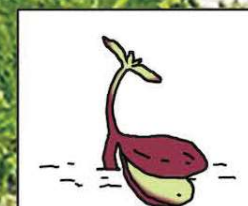
① タテニホン ●●●●●●●●

④ ヨコ
シュレーゲル ●●●●●●●●

② タテ



③ タテ



大津川東エリアの小高い台地、斜面の樹林帯、小川、水田が続く周縁部は谷津地形という生きもののゆりかごです。私たちは毎年生きものたちがほとんどいなくなった冬に、草刈りや水路整備、台風で散乱した落枝を片付けながら、生きものたちでにぎわう春に備えています。南の島で冬を過ごしたサシバなど夏鳥たちが戻ってくる春は、さえざりや咲き始めた花々に促され、にぎわいます。市街地に近いので散歩や写真を撮りに来る人にも出会います。都市近郊の自然は自然を楽しむ方々も含め市民全体の自然を大事にする気持ちがあって守られます。貴重な花々やメダカを皆で大事にしたいですね。



若白毛谷津



神明社

